

## 中経

論壇

経営支援NPOクラブ

川上 博史



このところの日本を取り巻く内外の環境変化は、一筋縄では解決しにくい問題が山積みで、これまで日本の社会経済の発展を支えた従来の法制度や政治経済の仕組みでは、到底対応できない状況になっているような気がする。

限つたことではない。世界中の人々が国家間の対立を超えて、一刻も早く意識を新たにし、協調して温暖化進行に歯止めをかける活動に取り組まなければ、年々深刻さを増し、取り返しのつかない事態になることが危惧される。

二つ目は、ウクライナへのロシアの侵攻やイスラエルとハマスの紛争は治まる兆しが見えず、その他アフリカ、中南米などでも紛争が続いている。その大きな問題の一つが地球温暖化（最近は地球沸騰化ともいわれる）である。日本国内のみならず世界中を襲った経験したことのない猛暑、山火事、渴水による河川消失、海水温の異常な上昇など、これら自然環境の激変は昨年に

球温暖化以上の緊急課題と捉えているようになる。

三つ目としては、

これまで述べた地球温暖化、国家間紛争、少子高齢化によるさまざまな問題が、農村、介護、建設、輸送などの現場で顕著に見られ、人手不足に悩んでいます。日本が移民のハードルを下げ、若手労働力を大幅に受け入れる本が移民のハードルを下げるためには、万能AIロボットを完

成し、生成AI最先進国地位を確固たるものにした後、

Iの平和利用である。日本人が農村、介護、建設、輸送などの職業に従事する人々を手助けする仕組みを構築し、争いの根本原因となつて

いる貧富の差を縮めることが、この問題を放置する。さらに、今や軍事大国になった中国が台湾併合を必然だと語り、日本においても地

## 令和維新への取り組み

## 生成AIの最先進国を目指せ

これまで述べた地球温暖化、国家間紛争、少子高齢化によるさまざまな問題が、農村、介護、建設、輸送などの職業に従事する人々を手助けする仕組みを構築し、争いの根本原因となつて

いる貧富の差を縮めることが、この問題を放置し続けたら日本は衰退の道をたどらざるを得ないとと思う。会社経営に携わる身としては、最大の課題

そのためには無人自動車などを現行法の改正を行い、新時代にふさわしい政治経済の運営の仕組みを構築する必要がある。世界中の若者が夢とする希望を持てる平和な社会づくりのために、今こそ政財界を挙げて令和維新への取り組みを加速する時だと思う。